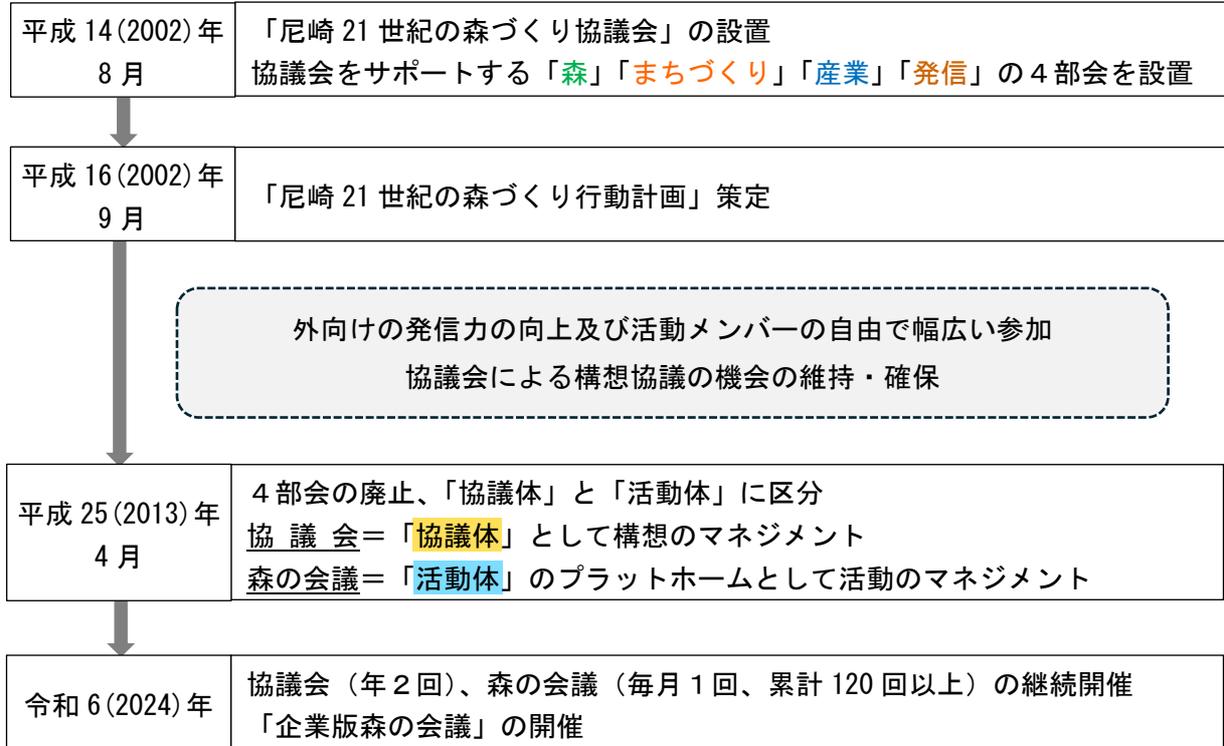


活動体（森の会議）によるこれまでの取組について

1. 協議会と森の会議のこれまでの変遷について



2. 「協議体」と「活動体」それぞれの役割



活動体（森の会議）によるこれまでの取組と成果

	2013	2016	2020	2023
	第1フェーズ 「とにかくやってみよう期」	第2フェーズ 「みんなでやってみよう期」	第3フェーズ 「ゆっくり楽しもう期」	第4フェーズ 「もっと森・運河へ展開期」
内容	平成 25 (2013) 年 12 月に第 1 回を開催。尼崎 21 世紀の森とは何か、森の会議でどんなことをしていくのか、森構想エリアでできたらよいと思うことなどについて話し合うとともに、様々な利活用企画に関するアイデア出しや実践をとにかくたくさん実践した時期。 利活用アイデアを持ち寄り、とにかく実践。森構想にかかわる人の輪がひろがる。	利活用アイデアをさらに展開するとともに、これまでの実践や参加者同士のつながりを活かした協働イベントを多数実施。持ち寄ったアイデアをまとめてコンセプト化し、参加者同士で実現に向けた企画検討と実践を繰り返した時期。 これまでの実践や参加者の広がりを活かして協働イベントへ発展。	コロナ禍において、集客型ではない公園の利活用について、セルフレクリエーションや脱主催者を模索し実践。「日常以上イベント未満」をキーワードに、森という特色ある環境を活かしながら、公園をゆっくり楽しむ新たな価値観に対応した利活用を実践した時期。 新たな価値観・ライフスタイルに対応した公園での過ごし方を広げる利活用を実践。	はじまりの森整備から 18 年が経過し、林床に入ることができる森も増えてきた中で、森を育てるだけではなく、森の活用(環境、材など)を展開していく過渡期。また、尼崎運河にかかわる動きや企業版森の会議との連携など、運河への展開が期待される。 森の利活用、尼崎運河との連携、森づくりの担い手を確保するしくみ
参加者の 拡がり	利活用企画の広がりとおわせて、 参加者の輪が一気に広がる。多様な立場の人が参加。	第1フェーズで広がった参加者の輪をきっかけに、 「やりたい」ことを持った人の参加が増え始める。	尼崎の森という環境に改めて魅力を感じられ、 「森で何かしたい」「尼森のために何かしたい」という参加者が増え始める。	
利活用企画 実施した企画 アイデア・検討	ラジコン飛行機による空撮実施 森の編集ピザ パンケーキ作り体験 森のヨガ体験 ヤギと行く森の冒険 森の漫画喫茶 森のサンドイッチづくり 大庄地域おもてなし企画 森のピクニックに向けた検討 間伐材の活用検討 中央緑地の利活用 森の会議の役割の確認 芝生を活かす活動方針 協働イベントに向けた企画検討…など	まちライブラリー 組み立て式ブランコ 新春尼崎 21 世紀の森構想エリアの職を楽しむ試食会 尼崎の森風あげ企画 巣箱づくり 蕎麦づくり体験 500 色の色集め 植物を使ったお茶の試飲 協働イベントに向けた企画・検討 防災キャンプ 神鋼橋の利活用 森の中で 500 色を見つけよう 森の会議の情報発信 森の飛行機部 天体観測 かやぶき民家移築 中央緑地、地域の人材、アマフォレストの取組み紹介 …など	森と虫と私 燻製の練習 森構想や生物多様性の森づくりに関する連続ミニ講座 公園におけるソーシャルディスタンス研究 冬でもできる企画の検討 …など	ポーと瞑想 ととのうプログラム 連続ミニ講座 青空セラピー体験会 茅葺き民家お正月プログラム グリーンウッドワーク 「癒し」や「セラピー」をテーマにしたプログラム 30by30 と NY 最新公園情報の紹介 …など
協働 イベント等	森のピクニック (H27(2015) 年) 尼崎ぱーちー (H28 (2016) 年) キューズモール尼崎 無印良品との連携企画 エコキッズメッセ (H28(2016) 年)	尼崎モリニック 2016 (H28(2016) 年～ R1 (2019) 年) 春の森ごもり (H29(2017) 年) あなたとなにかがヨガする日 (H29(2017) 年) 森の自由研究フェス (H29(2017) 年～R4(2023) 年) 尼崎みんなのサマーセミナー (H30(2018) 年～現在)	アマガサキミステリーサクルズ (R4(2022) 年) 森のよあそび (R4(2022) 年) 森の自由研究フェス 尼崎みんなのサマーセミナー	尼崎の森間学校 (R5(2023) 年) 尼崎みんなのサマーセミナー
森構想エリア での主な動き	■平成 25(2013) 年 北堀チャンネルベースオープン ■平成 26(2014) 年 中央緑地パークセンターオープン ■平成 26(2014) 年～ 第 2 工区の森の植樹を順次実施 ■平成 27(2015) 年 大芝生広場オープン	■平成 28(2016) 年 あまがすきハーフマラソン開催 ■平成 28(2016) 年 はじまりの森の植栽から 10 年 ※間伐などの手を入れながら、環境学習などでも活用。 ■平成 30(2018) 年 かやぶき民家の移築終了	■令和 3(2021) 年 はじまりの森の植栽から 15 年 ※間伐などの手を入れながら、環境学習などでも活用。	■令和 6(2024) 年 はじまりの森の植栽から 18 年
公園緑地に かかわる 社会潮流	■平成 27(2015) 年 持続可能な開発目標(SDGs)	■平成 29(2017) 年 都市緑地法の一部改正 ・民間活力の活用による都市公園の再生・活性化(Park-PFI 等)	■令和 2(2020) 年～ 新型コロナウイルスの感染拡大 ■令和 3(2021) 年 30by30 ■令和 4(2022) 年 「都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会」提言	■令和 7(2025) 年 大阪・関西万博